

特集 すいよう

# 裏金政治

政治資金パーティーをめぐる裏金事件は、自民党の金権腐敗政治の深刻さを示しています。徹底的な真相解明を行い、金権腐敗政治の根を断つ企業・団体献金の禁止を行うべきです。

## 根を断て！ 真相解明を

### 日本共産党が参院に提出した「企業・団体献金全面禁止法案」大綱 (一部)

#### 企業・団体による献金、パーティー券購入の全面禁止

- 企業・団体による寄付を禁止。
- 政治資金パーティー収入を寄付とみなす規定を設け企業・団体によるパーティー券購入も禁止。

#### 政治団体代表者の監督責任の明確化

- 政党支部や資金管理団体、派閥などすべての政治団体の代表者に、当該団体と会計責任者に対する監督義務を明記する。
- 会計責任者らが政治資金規正法違反を行った際、代表者が「相当の注意を怠ったとき」は、代表者も会計責任者らと同等の刑に処する。

#### 政治資金パーティー収入の公開基準の引き下げ

- 上記みなし規定により、個人が購入する政治資金パーティー券の公開の対象は、5万円超となる(現行は20万円超)。

#### 政党から政治家個人への政治活動に関する寄付の禁止

- 政党から政治家個人に対するいわゆる「政策活動費」を禁止するため、政党の「適用除外」条項を削除し、すべての者から公職の候補者の政治活動(選挙運動を除く)に関する寄付を禁止する。

# 企業・団体献金の全面禁止こそ

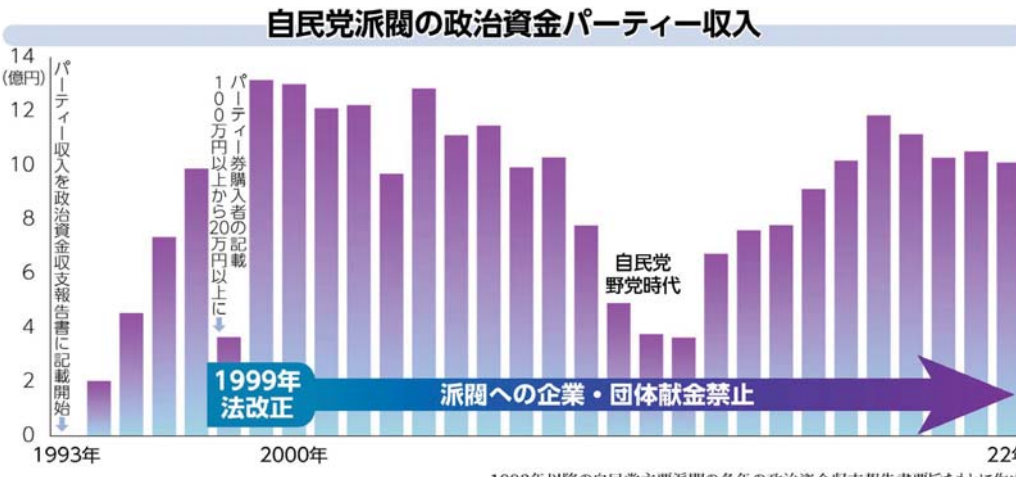
### 政治資金規正法のたびたびの改定繰り返される政治とカネの事件

1974年	田中角栄政権の金権選挙
75年	企業・団体献金に上限設定、収支の公開を強化
88年	リクルート事件
92年	佐川急便事件
同年	政治資金パーティーの規制
93年	ゼネコン汚職事件
94年	政治家個人への企業・団体献金の禁止 収支報告書の公開基準厳格化
99年	資金管理団体への企業・団体献金禁止
2004年	日歯連事件
05年	政治団体間の献金を制限
06年	国会議員事務所費問題
07年	資金管理団体と国会議員関係団体の収支報告の厳格化

国会では、衆参両院に政治改革特別委員会が設置され、政治資金規正法の改正の議論が始まりました。法改正の焦点は、「政治改革」で、企業・団体献金は、政治資金パーティーを含む企業・団体献金の全面禁止です。「政治資金規正法」の本格的改正は、田中角栄首相(当時)の金権選挙(1974年)などを契機としました(年表)。しかし、企業・団体献金の禁止に踏み込まない改正で、その後も政治とカネの事件は続きました。

禁止に反対は自公だけでなく、立憲民主党、日本維新の会なども、企業・団体献金の禁止を言いはじめています。世論も企業・団体献金に批判的です。4月の「朝日」の世論調査で企業・団体献金について「認めない方がよい」が79%にのぼりました。

今こそ、裏金事件の真相を徹底究明し、企業・団体献金の全面禁止を実現し、繰り返される金権腐敗政治に終止符を打つ時です。



1993年以降の自民党主要派閥の各年の政治資金収支報告書要旨をもとに作成

# いつ? 誰が? 何に?

裏金事件で、自民党の金権腐敗政治への国民の怒りと不信が大きく広がっています。自民党による聞き取りが行われ、衆参の政治倫理審査会(政倫審)などで議論が行われましたが、真相解明はまったく不十分です。

政倫審では、岸田文雄首相をはじめ安倍派の松野博一前官房長官や西村康稔前経済産業相など10人の裏金議員が政倫審に出席しました。どの議員も肝心の点については「知らない」「事務方がやった」と無責任な逃げ口上ばかりで真相の解明は進んでいません。

一方で、事件の核心に迫る明らかにするべき点が、審議の中で浮き彫りになりました。(図)

裏金づくりをいつ誰が始めたのか。政倫審での発言から、裏金づくりが組織的に行われ始めたのは、1990年代末以降である可能性が出てきました。「還付の処理は、必要があります。」

歴代会長と清和会の事務局長一でやっていたという発言(西村康稔前経済産業相)から、98〜2000年、01〜03年に安倍派の会長だった森喜朗元首相がキーパーソンとして浮上しました。

何に裏金を使ったのか。も選挙に使ったとしたら、公職選挙法違反が疑われます。なによりも、選挙買収に裏金が使われたならば、選挙がゆがめられることになりま。民主主義の根本にかかわります。

園浦健太郎元首相補佐官が22年に有罪になった閣内パーティー事件では、法廷などの証言などで裏金が選挙に使われていたことが明らかになっています。徹底的に真相解明してこそ効果的な対策を打ち出せます。

その一環として森元首相を含めた関係議員を、うそを言えば罰せられる証人喚問に出席させ、真相を明らかにする必要があります。

「初当選(2000年衆院選)以来、派閥パーティーのノルマについて知らされていた」「還付システムは認知していた」(松野博一前官房長官)

「(1996年から7年間の落選当時)派閥のパーティーが始まって、直接こういう(還付する)仕組みでやるという話があった。私が(安倍派に)戻ってきて、そういうことになっていた」(塩谷立元文科相)

「パーティー収入の還付の処理は、歴代会長と清和会の事務局長との間で慣行的に行われてきた」「会計に一切かかわっていない」(西村康稔前経済産業相)

「全体像を把握するべく、具体的に党としてもどうするのか、これを確認いたします」(岸田首相)

裏金が始められたのはいつ?

「初当選(2000年衆院選)以来、派閥パーティーのノルマについて知らされていた」「還付システムは認知していた」(松野博一前官房長官)

「(1996年から7年間の落選当時)派閥のパーティーが始まって、直接こういう(還付する)仕組みでやるという話があった。私が(安倍派に)戻ってきて、そういうことになっていた」(塩谷立元文科相)

1990年代末ごろには組織的な裏金づくり?

裏金を何に使ったのか?

「全体像を把握するべく、具体的に党としてもどうするのか、これを確認いたします」(岸田首相)

裏金システムを始めたのは誰?

「パーティー収入の還付の処理は、歴代会長と清和会の事務局長との間で慣行的に行われてきた」「会計に一切かかわっていない」(西村康稔前経済産業相)

真相を知っているのは1998年から2003年の間に安倍派の会長を務めた森喜朗元首相?

選挙資金として使われたのか? 公職選挙法違反? カネで民意をゆがめたか?